

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		産後ケア				所管	健康部 保健サービス課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	197	計画事業名	産後ケア	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成				[事業開始] 平成29年度			
		[小 柱] (1)安心して子育てできる環境づくり				[終了予定] - 年度			
		[施 策] ①子どもを生み育てる世代への支援							
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区産後ケア事業実施要綱、(都)出産・子育て応援事業実施要綱、(国)母子保健医療対策等総合支援事業実施要綱					
	事業対象	直接の対象 : 体調不良・育児不安があり、家族等からの援助が受けられない産後4か月未満の母子 最終的な対象 : 同上							
	事業目的	産褥期の母親の心身安定と育児不安の解消を図り、産後うつ・虐待等を未然に防止する							
	事業内容 [29年度]	宿泊型サービス: 区が委託する産科医療機関・助産所において、産後の休養と助産師等による心身のケアや育児サポート等の支援を行う(区内2か所、区外1か所) 外来型乳房ケア: 区が委託する助産所において助産師がマッサージ等を行い、乳房トラブルを解消するとともに、授乳指導、心身のケアや育児サポート支援を行う(区内1か所、区外1か所)							
委託の有無	一部委託	委託内容		宿泊型サービス及び外来型乳房ケアの提供					
補助金の有無	国・都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		
	活動指標	実施施設数【宿泊型サービス】	箇所	4	-	-	3	-	
		実施施設数【外来型乳房ケア】	箇所	5	-	-	2	-	
	成果指標	利用者満足度【宿泊型サービス】	%	100.0	-	-	100.0	-	
		利用者満足度【外来型乳房ケア】	%	95.0	-	-	92.0	-	
	決算額 (単位: 千円)				27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)			-		-		14,531
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			-		-		6,972
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			-		-		7,560
		総経費			-		-		25,007
財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			-		-		0	
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			-		-		14,531	
	一般財源 (区負担額)			-		-		10,476	
前回評価から29年度に改善した事項	平成29年度新規事業である。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	産前産後の切れ目のない支援の一環として、産褥期における母親の心身の安定と育児不安の解消を図り、産後うつ・虐待等を未然に防止するため、事業の必要性は高い。						
	効率性	3	事業の実施にあたっては、区内の施設だけでなく、産後ケアを必要とする母子が利用しやすいよう、隣接区の施設にも委託している。区が利用料金の一部を負担することにより、利用者の負担を軽減している。						
	手段の適切性	4	宿泊型サービスは、利用希望者の面接を行ったうえで施設利用をするため、対象者に必要なサービスを提供することができる。また、保健師が面接しコーディネートを行うことで関係機関との連携を綿密に行い、切れ目のない支援を行うことができる。						
目的達成度	3	実施施設は利用しやすい区内及び隣接区にあり、産褥期の母子が利用したいときに利用できる環境を整備している。また、利用者からの満足度はおおむね良好である。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性		拡大改善 維持 縮小 廃止・終了	
産褥期の母親の心身安定と育児不安の解消を図り、産後うつ・虐待等を未然に防止することを目的とした本事業のサービスは、利用者からの満足度も良好であり、今後は利用できる環境をより充実させていくことが重要であると考え。						維持			